



荏原グループの

カーボンニュートラルに向けた取り組み 第39回太陽光発電シンポジウム



2022年11月10日（木） 藤沢事業所V3工場屋上
株式会社荏原製作所
執行役 法務・総務・内部統制・リスク管理統括部長
中山 亨

Looking ahead,
going beyond expectations

Ahead  *Beyond*

株式会社 荏原製作所

1. 株式会社荏原製作所 概要

創業 今年で
大正元年 創業**110**年目
1912年 ▶ 2022年

グループ会社数

107社



本社所在地

東京都大田区
羽田



従業員数

連結 **18,372**名

単体 4,103名



主要品目

ポンプ、コンプレッサ・タービン、冷熱機械、送風機
都市ごみ焼却プラント、産業廃棄物焼却プラント、
水処理プラント
真空ポンプ、CMP装置、めっき装置、排ガス処理装置

2021年12月末現在

2. 暮らしを支える荏原の製品



3. E-Visio2030の価値創造ストーリー

荏原グループが2030年にありたい姿



技術で、熱く、世界を支える



- マテリアリティ (重要課題)**
1. 持続可能な社会づくりへの貢献
 2. 豊かで便利な生活づくりへの貢献
 - 3. 環境マネジメントの徹底**
 4. 人材の活躍推進
 5. ガバナンスの強化

企業価値の向上
 経済的に成長
 持続的に社会に貢献



荏原らしい価値
 を生み出す原動力
技術力
創業の精神
「熱と誠」
信頼性

経営戦略
 長期ビジョン / 中期経営計画

社会・環境価値の向上



経済価値の向上



事業活動
 ビジネスプロセス
 ▲
 資本 (経営資源)
 ▲
 ガバナンス

アウトプット
 製品 / サービス

アウトカム (社会・環境価値)
 豊かで便利なくらしの実現
 ▲
 持続可能な社会を支える
 産業を支える

4. カーボンニュートラルへの主な取り組み

荏原グループは、以下の施策を通じて、2050年にカーボンニュートラルを実現し、持続可能な社会の構築に貢献していきます。

2030年 目標

- ① Scope1+2 : 2018年度比GHG排出量を55%削減
- ② Scope3 : CO2換算として1億トン削減

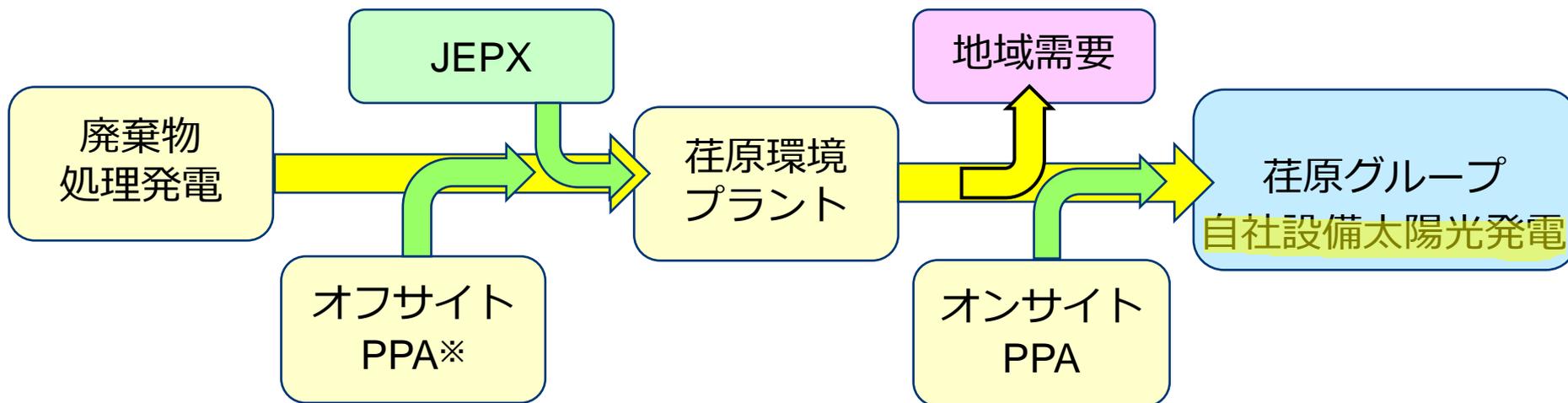
2050年

カーボンニュートラル達成

	<Scope1+2 (自社排出)>	<Scope3 (バリューチェーン)>
主な施策	<ul style="list-style-type: none"> 1) グリーン電力への切替拡大 2) 社内事業活動の省エネルギー推進と生産革新 3) 化石燃料の非化石化（電化促進） 4) カーボンプライシングの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・社内炭素価格制度の導入（ICP） ・排出権取引、オフセットの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 1) 排出削減：製品の省エネ化・省資源化、省エネ・低GHG型のサービス&サポートの提供によるサーキュラーエコノミー型ビジネスの推進、サプライヤ・顧客協働など 2) 除去・回収など：GHG分解製品の供給、CCS/CCUS拡大など 3) 再エネ導入：水素、地熱、太陽熱など 4) カーボンリサイクル・排出抑制：水素、ケミカルリサイクルなど 5) 吸収：森林保全クレジットなど

5. 荏原グループの電力調達

荏原グループでは、2030年に55%のCO2削減達成のため、廃棄物処理発電や太陽光発電に加え、積極的な再エネの外部調達を推進します。



※今般、東芝エネルギーシステムズ殿との協業による取り組みを実現



6. 電化促進、グリーン電力への積極切り替え



現在使用している都市ガスや化石燃料は、可能な限りの電化を推進し、電力の割合を増加させ、CO2排出量削減を進めます。さらに使用する電力は、太陽光発電をはじめとするグリーン電力へ積極的に切り替えていきます。

時 期	2021	2030	2040	2050
目 標	2018年比55%削減		目標の見直し	CO2排出量実質ゼロ (海外含)
施 策				
太陽光発電設置	→		→	
脱炭素電気の調達	→			
環境証書の調達	→			
海外グループ対応	→			



7. 太陽光発電設備 設置計画と現況

2025年までに7拠点、総発電量4,710 MWh/年（予定）を設置

- 自家消費中心（荏原所有地内の既存建屋に設置）
- オフサイトPPAを推進

2026～2030年の間に、更に8拠点、総発電量7,321 MWh/年（予定）を設置

- 再エネ由来の電力購入拡大や太陽光発電用の蓄電池導入を推進
- ◆ すでに藤沢事業所内（神奈川県）の1998年に竣工した工場の屋根には、太陽光発電設備を設置し、同敷地内の事務所棟へ電力を供給しています。
- ◆ 同じ藤沢事業所で2021年から稼働を開始した新工場の屋上には、メガソーラー（1.6MW）を設置工事中です。

既設の設置状況



屋上へ設置工事中の工場の外観

